

公 表
-----

第 25 回技能グランプリ「かわらぶき」職種 競技課題

I. 【作業時間】

第一日目	集合時間	8 : 30
	作業説明	8 : 30
	競技開始	8 : 45
	休 憩	10 : 15
	作業再開	10 : 30
	昼食休憩	12 : 00
	作業再開	13 : 00
	休 憩	14 : 45
	作業再開	15 : 00
	作業終了	16 : 45
	第二日目	集合時間
	作業開始	8 : 45
	休 憩	10 : 15
	作業再開	10 : 30
	作業終了	12 : 00

---

作業時間	合 計	9 時間 30 分
------	-----	-----------

★前日に施工架台の抽選を行い、2 時間 30 分を限度として瓦の点検・瓦座打ち・瓦棧打ちを行う。

当日は選手以外会場に入らないこと。

## II. 【仕様】

1. 使用瓦は淡路いぶし瓦 5 3A 判切落しを使用する。
2. 全ての瓦の納まりは現場作業を想定した施工とする。
3. 瓦の葺き方は、引掛棧空葺き工法（馴染み土の使用は可）とする。
4. 軒瓦は鎌軒瓦を使用し、軒瓦の尻部分は銅線留めもしくは釘打ち留めとする。
5. 袖瓦は、尻部 2 箇所を銅線もしくは釘打ち留めとする。
6. 袖瓦は、留め納めとする。
7. 切隅瓦は、左右共に 2 箇所をトンボにて緊結し、互いに結び合わせる。
8. 軒瓦の出寸法は瓦座外面から 75 mm（流れ寸法）とし、4 面共、同寸法とすること。  
なお、計測の位置は瓦座から軒瓦の水垂れ外面までの寸法とする。
9. 棧瓦は全数釘打ち留めとし、隅の左右勝手瓦は穴をあけ、野地よりトンボにて緊結する。定着用に葺土を使用してもよい。
10. 入隅巴については、2 箇所を野地よりトンボにて緊結し留め納めとする。
11. 隅巴は、2 箇所を野地よりトンボにて緊結する。
12. 隅の左右勝手瓦の隙間は、30 mm以内とする。
13. 隅棟は割のし 2 段とし素丸瓦を使用する。のし瓦は互いに緊結し、素丸瓦は 1 枚毎に野地よりトンボにて銅線を出し緊結する。反り棟は削のしを 2 段使用し、削のしの大きさ・位置は自由とする。隅棟の頂点は、のし瓦・素丸瓦共に切り廻し納めとする。
14. 割のし瓦のちりは、勾配で 10 mmとする。
15. 割のし瓦の勾配は 3 寸以上とすること。
16. 棟の台土は、台のしより 30 mm以上はいること。
17. 軒・袖・角・切隅等外周部の瓦はビスにより、補強止め付けをする。
18. 葺き土は 28 kg入り 11 袋とする。
19. 瓦を破損した場合は申し出により支給するが、減点の対象とする。
20. 副資材の追加支給はしない。
21. 作業時間を超過した場合は、失格とする。

## III. 【注意事項】

1. 合端は支給の合端台を使用し、各自の競技架台の前ですること。
2. 他人の工具の貸借は禁止する。
3. 副資材として、接着剤・粘着テープを用いることは不可とする。

#### IV. 【器具工具】

- ★ 使用する器具・工具は技能検定使用に準ずる。但し、木工用ノミと充電式インパクトドライバを使用可とし、充電は所定のコンセントを用いる。  
(治具は使用禁止。型紙・型板・ベニヤ等)

#### V. 【安全作業】

- ★ 服装は高所作業を考え、シャツ・ズボンの袖を留め、地下足袋等を履き、安全帯・ヘルメットを着用のこと。(ヘルメットは会場にて貸与)
- ★ 他人を負傷させたり、本人が怪我をした場合、その状況により失格とすることもある。

#### VI. 【作業態度】

- ★ 選手は各都府県の代表を自覚し、競技を行うこと。
- ★ 応援団の目に余る指導やアドバイスがある場合には競技委員協議の上、平等を期すため選手の作業態度の評価で減点の対象とすることがある。

第25回技能グランプリ「かわらぶき」職種 競技用材料

【使用瓦】

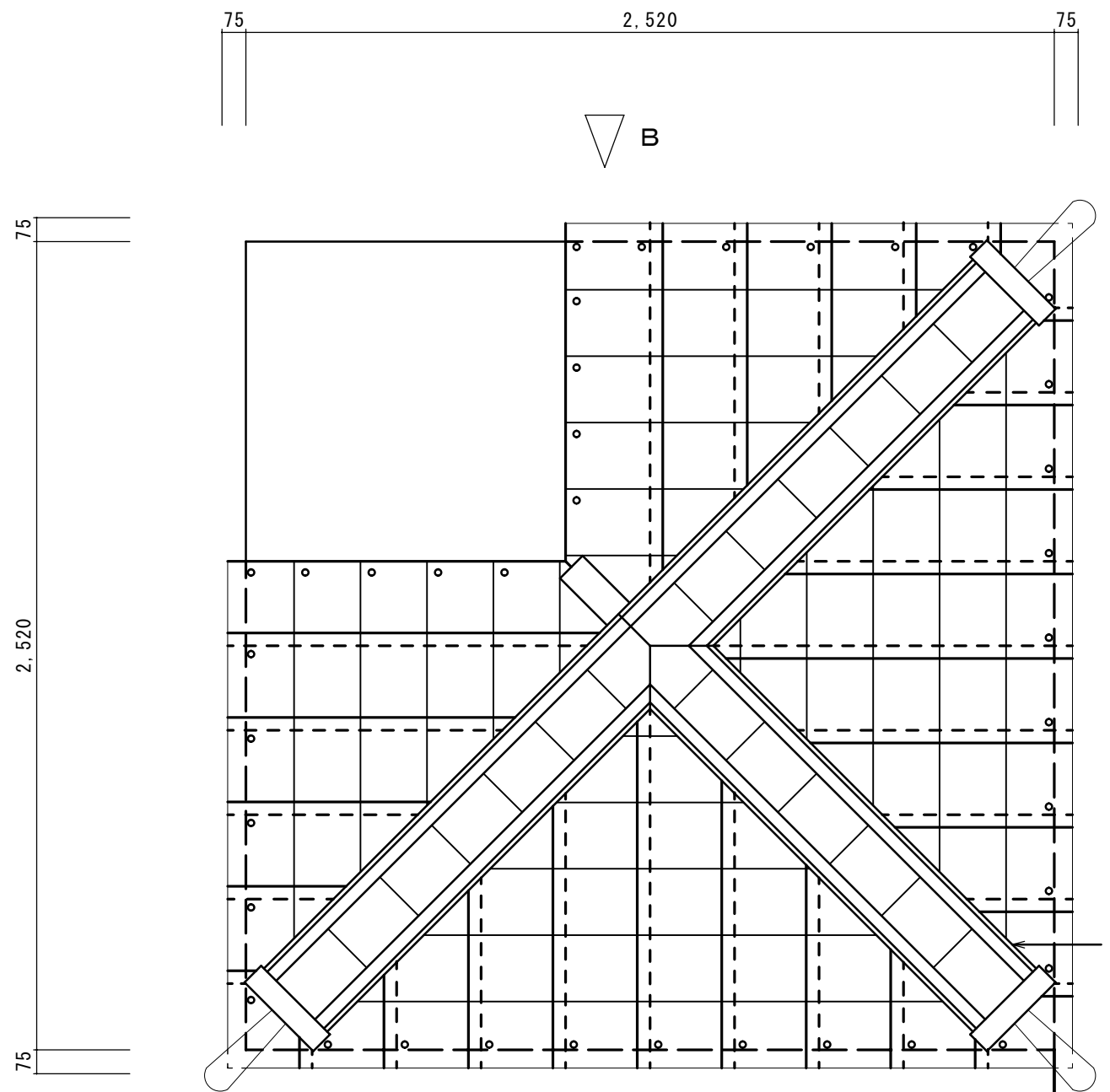
淡路いぶし瓦 53A 切落

		品 名	数量
瓦  一  式		棧瓦	78
		鎌軒瓦	24
		鎌軒切隅 右	3
		鎌軒切隅 左	3
		切隅巴 (雀)	3
		袖瓦 右	5
		袖瓦 左	5
		袖角瓦 右	1
		袖角瓦 左	1
		厚のし (直)	38
		厚のし (反り)	7
		削のし	2
		素丸	21
		石持3.5寸長巴(へタ尺小巴)	1
		鬼瓦 海津一文字 5寸	2
		鬼瓦 海津一文字 7寸	1

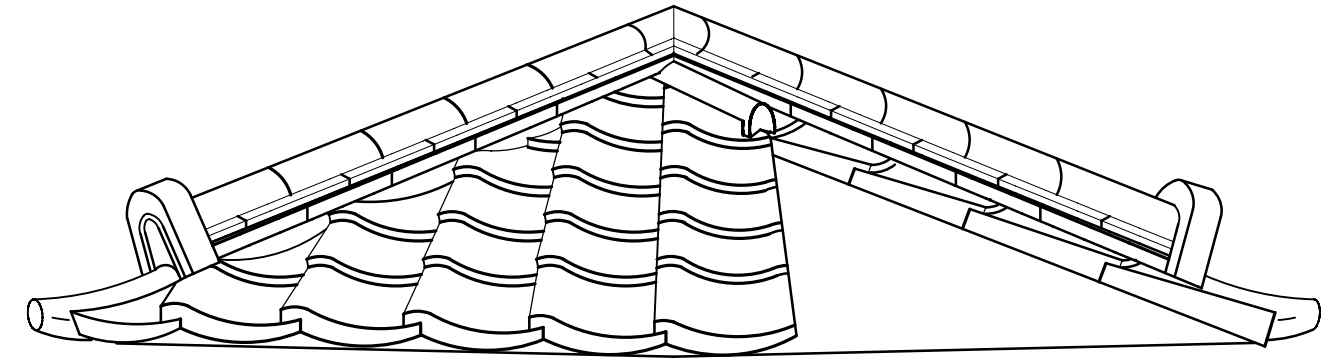
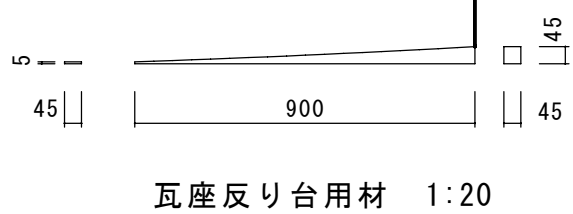
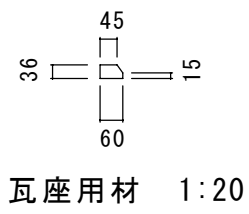
## 第25回技能グランプリ「かわらぶき」職種 競技用材料

### 【副資材】

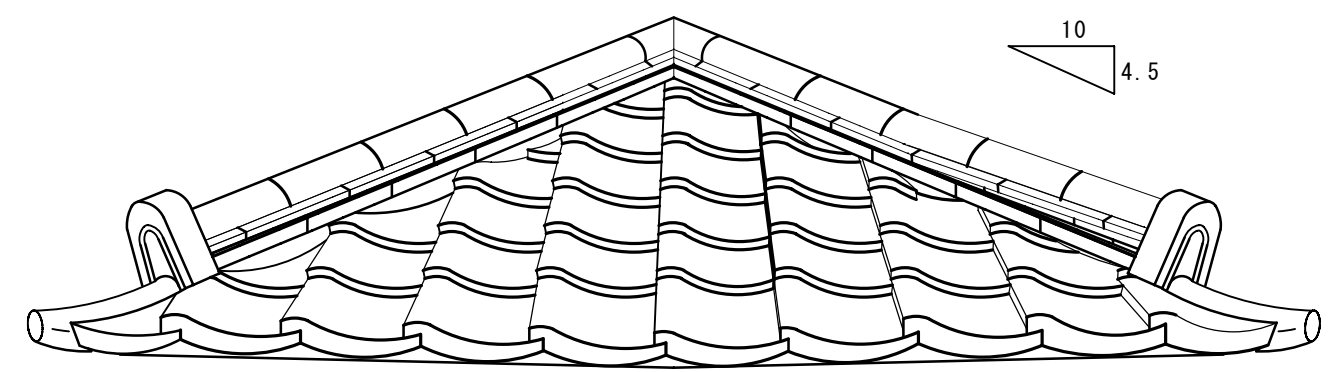
		品 名	数 量
架 台 等 補 助 材		競技用架台	1台
		合端台	2本
		合端台 枕材	2本
		合端台 揺れ止め材	2本
		釘鉄 (45mm) 栈木用	140本
		釘鉄 (65mm) 瓦座用	23本
		ビス釘 (65mm) 瓦座用	2本
		ビス釘 (75mm) 瓦座用	2本
		ビス釘 (100mm) 瓦座用	2本
		ステン釘(50mm) 栈瓦、袖瓦、緊結用	100本
		瓦補強ビスパッキン付 90mm	30本
		瓦補強ビスパッキン付 65mm	10本
		瓦座用材(36×60×3000) 図 I 参照	4本
		瓦座反り台用材(45×45×1000) 図 II 参照	2本
		瓦栈木 (45×15×3000)	12本
		銅線 (#19)	50m
		足場用貫材 (90×18×1500)	2本
		足場用紐 (1m×4本)	4m
	葺土	11袋	



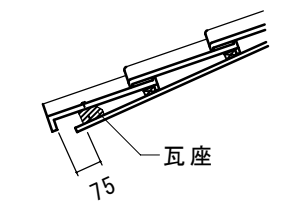
△ A  
平面図 1:20



B 立面図 1:20



A 立面図 1:20



JOB NAME  
第25回グランプリ競技大会

(社) 全日本瓦工事業連盟

CHECK	TITLE	SCALE	No.
	課台図	1:20	

# 公表

## 第25回グランプリ「かわらぶき」職種 持参工具一覧表及び設備基準

### 持参工具等一覧表

品名	寸法又は規格	数量	備考
工具・治具	提示された課題の施工に必要なもの	適宜	使用する器具・工具は技能検定使用に準ずる。但し、木工用ノミと充電式インパクトドライバーを使用可とし、充電は所定のコンセントを用いる。 (治具は使用禁止。型紙・型板・ベニヤ等)
作業服等		一式	地下足袋等
安全帯		1	

### 設備基準

(数量は選手1人あたりを示す。)

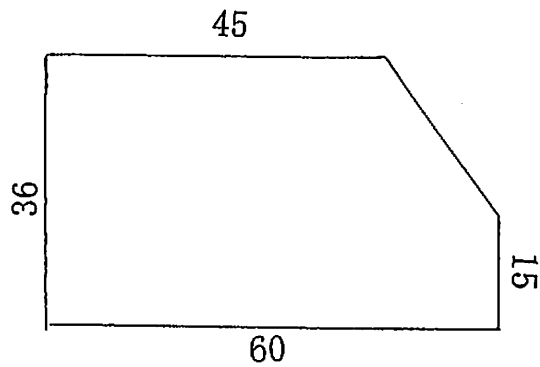
品名	寸法又は規格	数量	備考
競技用架台		1台	
コンセント		1口	電動工具充電用
合端台		2本	掛台共
合端台 枕材		2本	
合端台 揺れ止め材		2本	
ブロック	12mm	8個	
バケツ		1個	
ほうき		1個	
ゴミ袋		4枚	

# 第 25 回グランプリ競技大会用材仕様要領

(社) 全日本瓦工事連盟

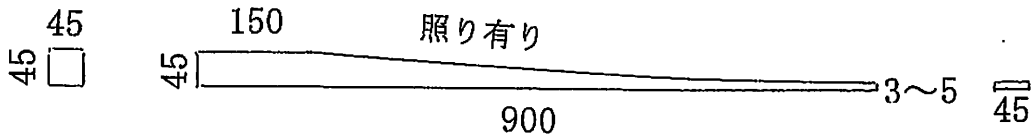
・ 瓦座用材

図 I 1 : 1



・ 瓦座反り台用材

図 II 1 : 10



原寸図の型紙の底辺を直線として、45×45角に転記して加工して下さい。

(参考 原寸図付)